

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		中学部		学 年	1年
教科等名		総合的な学習の時間		グループ名	学年
ねらい		・学校の歴史や関連する事からについて探求的に学び、生徒が自ら課題を解決できるような力を育む。 ・美化意識を育てるとともに、地域社会の一員としての自覚をもち、社会に貢献する意欲を育てる。 ・地域の中学生と交流を深め、体験的な活動をする。			
担当教員		○趙 里愛 弘原海 伸也 窪谷 優孝 森川 あゆ美 堀越 龍太郎 木津 秀章 青崎 晃司			
予定授業時数		39.5			
使用教科書		・福音館書店 みぢかなかがくシリーズ 町たんけん はたらく人みつけた ・ひかりのくに こどものずかん④ はなと やさい・くだもの			
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6	・七特の特色を調べよう	○	・自分たちの学校の校章や校舎、校歌、学校給食などを調べ、学んだことを調べてまとめる。 ・学校の近くを探検し、季節に応じた動植物を触り、学校の周囲の自然について調べてまとめる。	・タブレット端末をや資料を活用し、調べることができる。 ・調べたことを整理してまとめることができる。 ・学校について知りたいことを自ら調べようとする。	・調べることにについてあらかじめリストアップしておき、タブレット端末で調べる。
5	・校外学習に行こう	○	・校外学習の事前と事後に、校外学習について学ぶ。 ・ヘルプマークとヘルプカードの意味と活用方法について学ぶ。	・ヘルプカードの意味や活用方法を理解する。 ・校外学習の行先や経路について自ら調べ、必要な情報を判断してまとめることができる。 ・見学先の活動について学び、学び方やものの考え方を身に付け、主体的、創造的に取り組む態度を育成する。	・事前学習ではタブレット端末を使用することにより、活動場所や経路に見通しをもって安心できるようにする。
5 11	・地域清掃	○	・よく見かけのごみについて調べたり、環境への影響について調べたりする。 ・学校から高幡台団地までの歩道の清掃を行う。	・ごみもたらす環境への影響について知る。 ・日ごろから気を付けられることが分かる。 ・清掃用具を正しく使用することができる。 ・友達と協力して、清掃を行う。 ・正しくごみを分別する。	・身近なものを取り上げたり、視覚的な教材を使用する。 ・実態に合わせ、生徒が主体的に活動できるように、トングやバケツなどの様々な用具を準備する。
7 9	・三中生と交流しよう	○	・交流及び共同学習を行う。 ・日野第三中学校と交流会を行う。	・地域の中学生との交流を深め、お互いを知る。 ・人との関わりあいの中で、伝える力を高める。 ・自己紹介や受け答えなど、相手に伝わるように話す。 ・自ら積極的に、地域の中学生と関わろうとする。	・活動内容を明確にし、活発に交流できるようにする。
10 11	・共生社会に向けて考えよう	○	・障害者理解やボランティアマインドの育成を行う。 ・障害者スポーツ	・「学校2020レガシー」について知識をもち、他者との相互理解をする。 ・障害者スポーツを通じ、知、徳、体の調和のとれた人間を育成する。 ・多様性を尊重し、共生社会の実現に貢献しようとする。	・いくつかの障害者スポーツを用意し、タブレット端末で調べて学ぶ。
11 12 2 3	・リサイクルについて考えよう	○	・ごみ問題の4R(リデュース、リユース、リサイクル、リフューズ)について調べ、自分たちができることを考えてまとめる。	・環境問題についてタブレット端末を使用して、自分で問題点や解決方法を調べることができる。 ・調べたことを整理してまとめることができる。 ・身近なごみ問題について調べることにより、環境問題への興味や関心を高め、社会の一員であることを意識する。	・調べる環境問題についてあらかじめいくつか提示をしておき、調べたいことタブレット端末で調べる。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。